

2026 ZEISS SEMINAR



第35回脳神経外科手術と機器学会 (CNTT2026)/第19回日本整容脳神経外科学会 (JSAN2026)

ランチョンセミナー

Seeing beyond

手術用顕微鏡の最前線

販売名：手術用顕微鏡 KINEVO 900 S
製造販売届出番号：13B1X00119003710

販売名：手術顕微鏡用アシストエンドスコープ QEVO
承認番号：22900BZX00315000

販売名：QEVO ビデオ画像プロセッサ
製造販売届出番号：13B1X00119003550

Hey KINEVO



Take a photo

Save position

Start fluorescence

Turn light on

4/11(土)

12:25 - 13:25

LS6

第2会場

あわぎんホール4F大会議室

本セミナーでは、千葉大学の樋口 佳則先生より「KINEVO 900 S」が切り拓く新たな手術展開についてご講演いただきます。また、聖マリアンナ医科大学の村田 英俊先生には、外視鏡をはじめとするデジタルデバイスが普及した現代において、あえて今、顕微鏡手術が持つ独自の意義やチーム手術における優位性を、実臨床の視点から改めて問い直していただきます。最新技術がもたらす知見とともに、これからの脳神経外科における手術環境の「現在地」を多角的に考察する機会となれば幸いです。

座長



名古屋大学大学院医学系研究科
脳神経外科学

齊藤 竜太 先生

演者



千葉大学大学院医学研究院
脳神経外科学

樋口 佳則 先生

次世代手術顕微鏡が切り拓く

脳神経外科手術の新展開

演者



聖マリアンナ医科大学
脳神経外科学

村田 英俊 先生

外視鏡普及時代における顕微鏡手術

— その意義と現在地、チーム手術の視点から —

共催：第35回脳神経外科手術と機器学会 (CNTT2026)

第19回日本整容脳神経外科学会 (JSAN2026) / カールツァイスメディテック株式会社

JP_30_200_03311